

モノクロ42P

僕の目の前で
母さんが

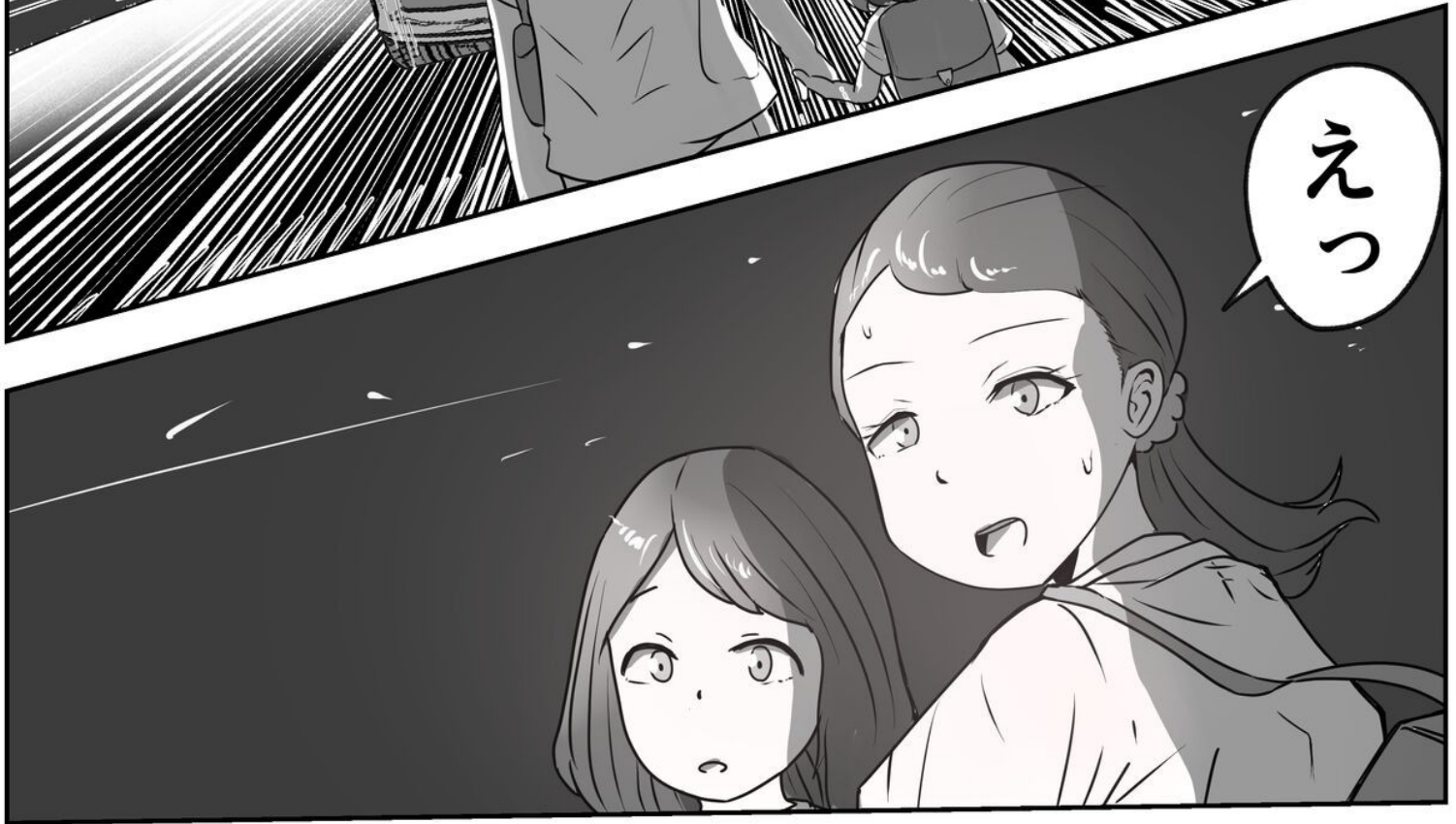
自宅占拠
無限種付け



その日

父さんは

会社の飲み会だった

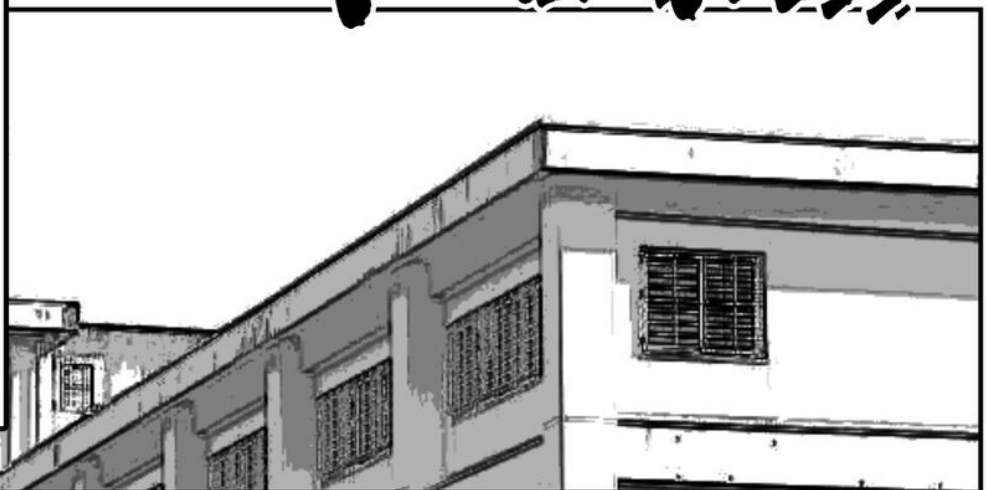


相手の母子は
即死だった

あ……
あ……

父さんは飲酒運転で
情状酌量の余地なく
刑務所に入った

ドロォ……



責任を感じた母さんは
僕を連れて
相手方の父親に謝罪に行った

今思えば
これが間違いの
始まりだった



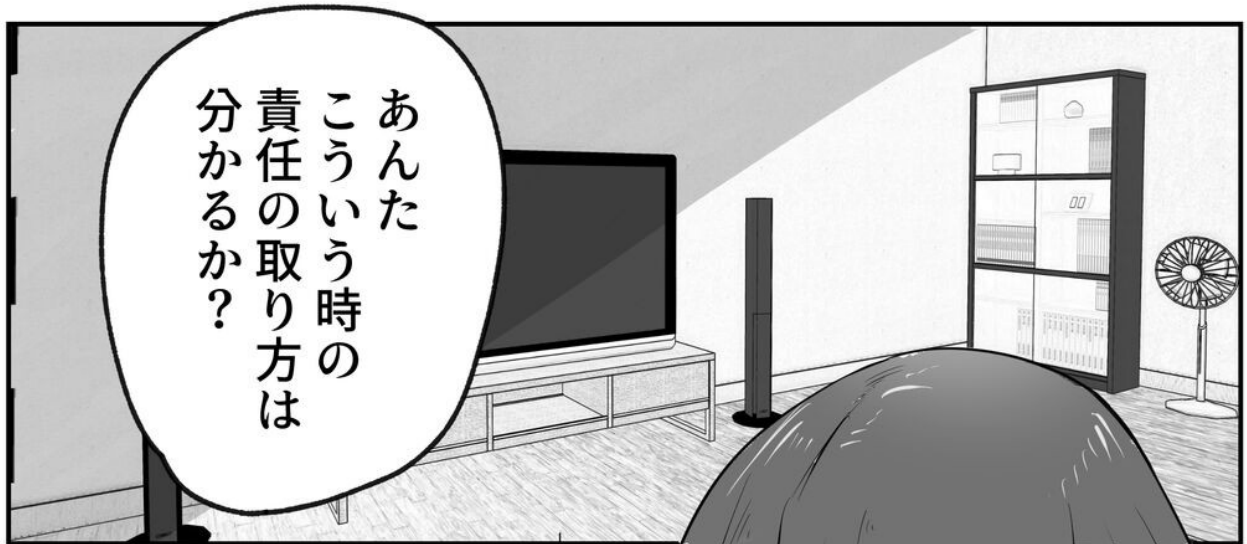
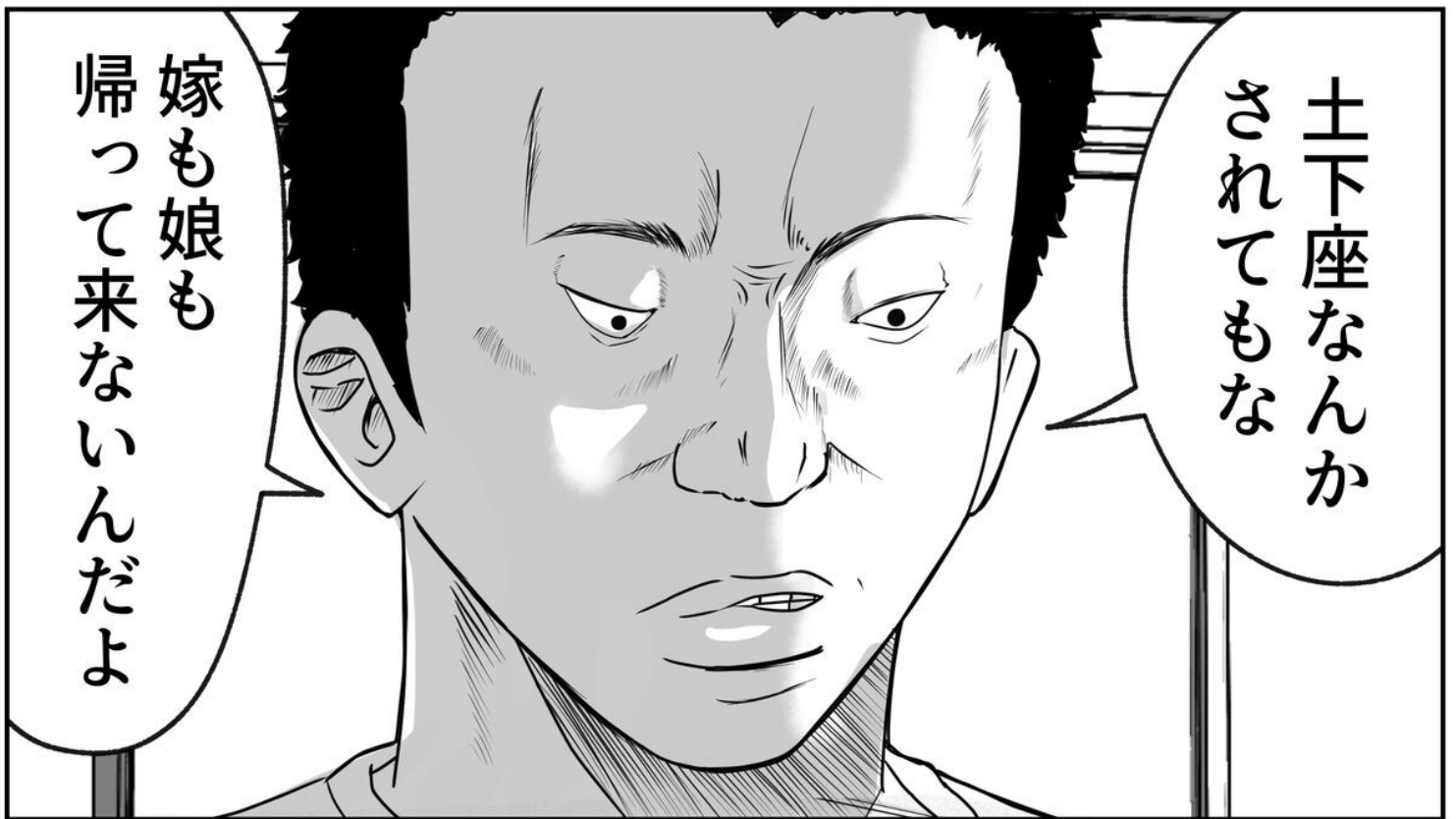


誠に申し訳
ございませんでした



あのよお

...



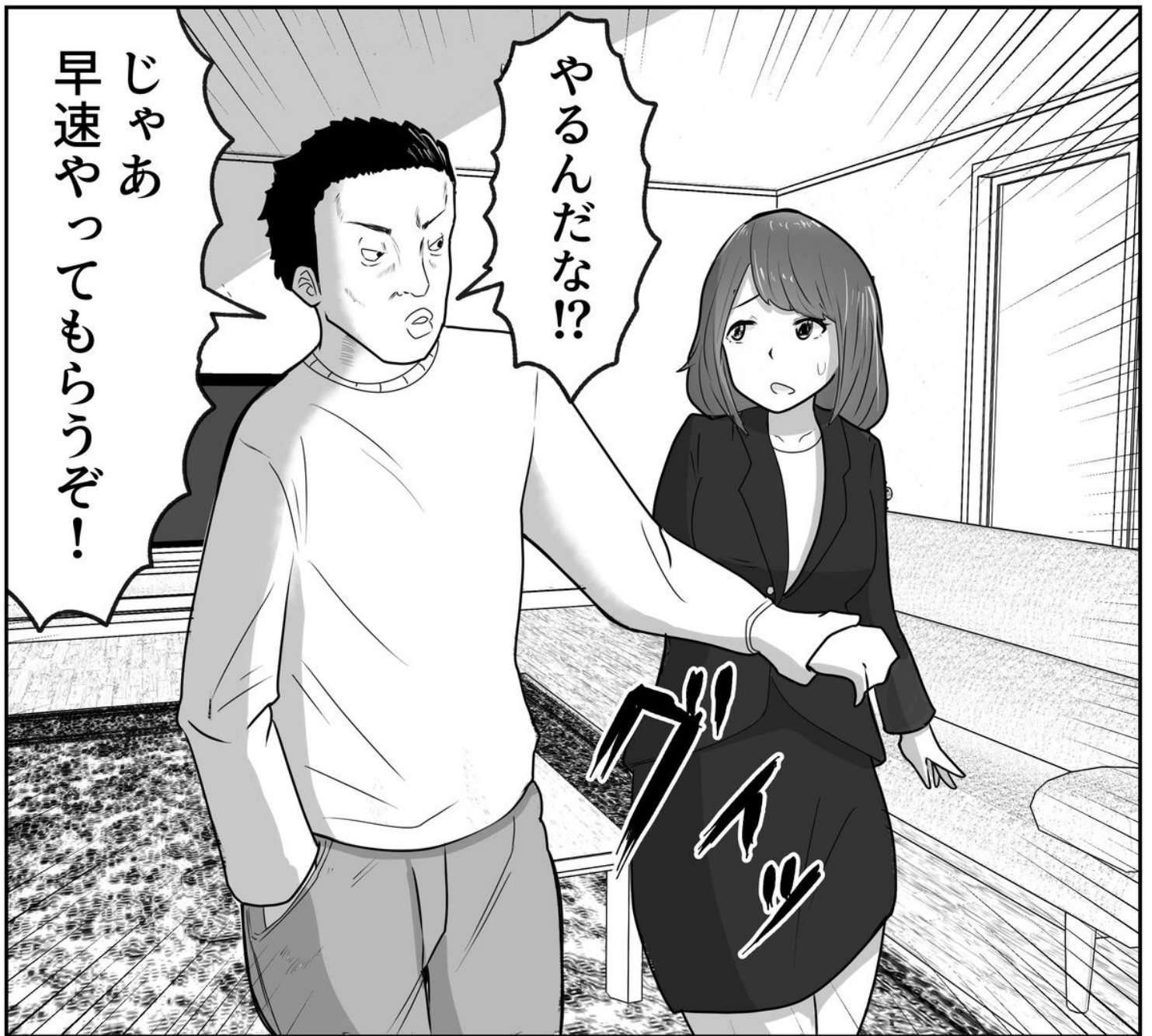


俺が嫁に
させていたことを
あんたにやって
もらわないと
困るんだわ

それが責任の
取り方だろ？

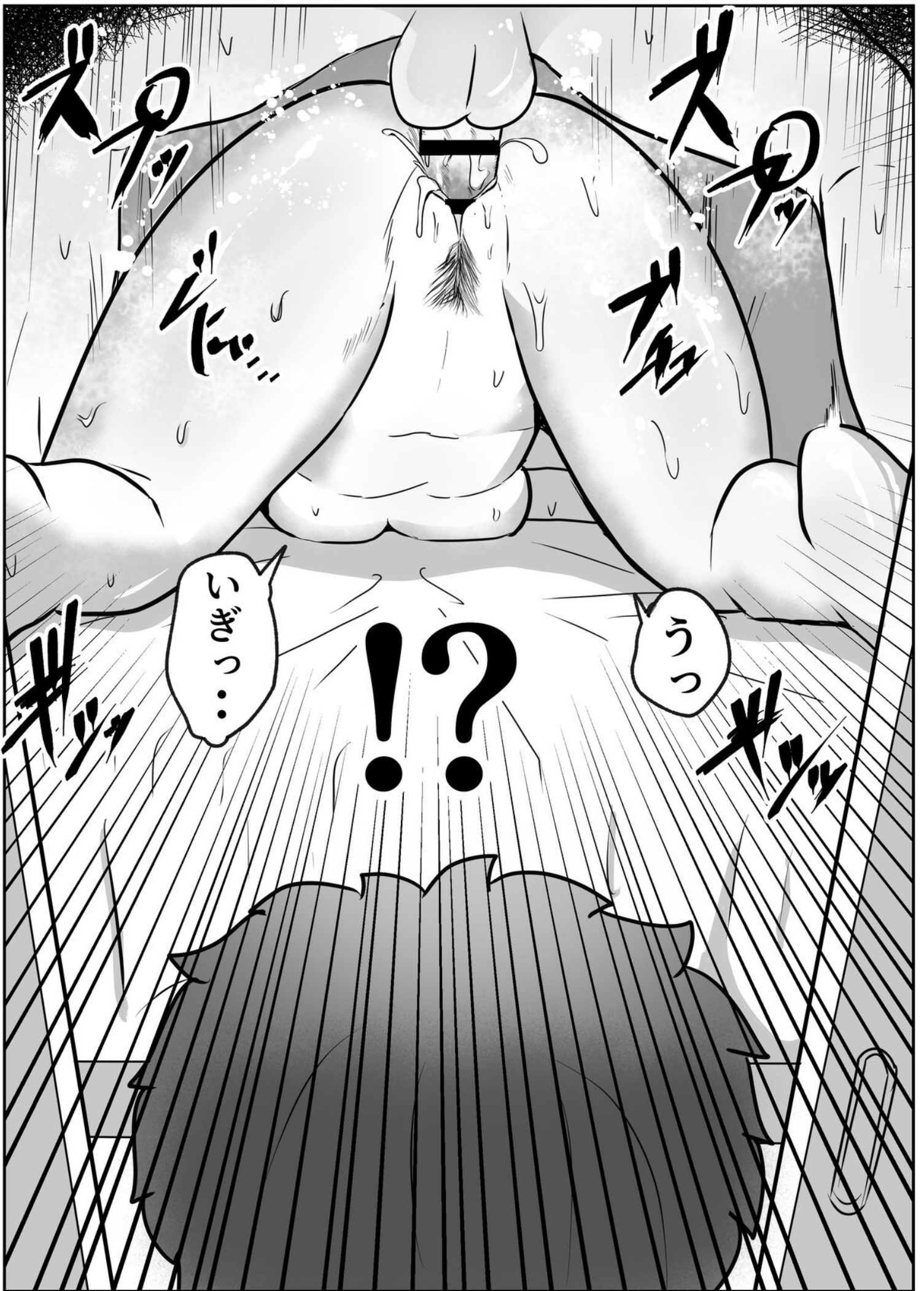


は……はい……
家事程度で
あれば









カ
ッ

カ
ッ

カ
ッ

カ
ッ

これ...?
...

うん

! ?

カ
ッ

カ
ッ

二人とも裸？

これも
家事なの？









あのな

嫁の代わりに
なるなら



中出しぐらい
当たり前…



だろ？

はい…



「なかにだす」？

母さんの中に
何か出すの？



お...
出るぞ...



え!?



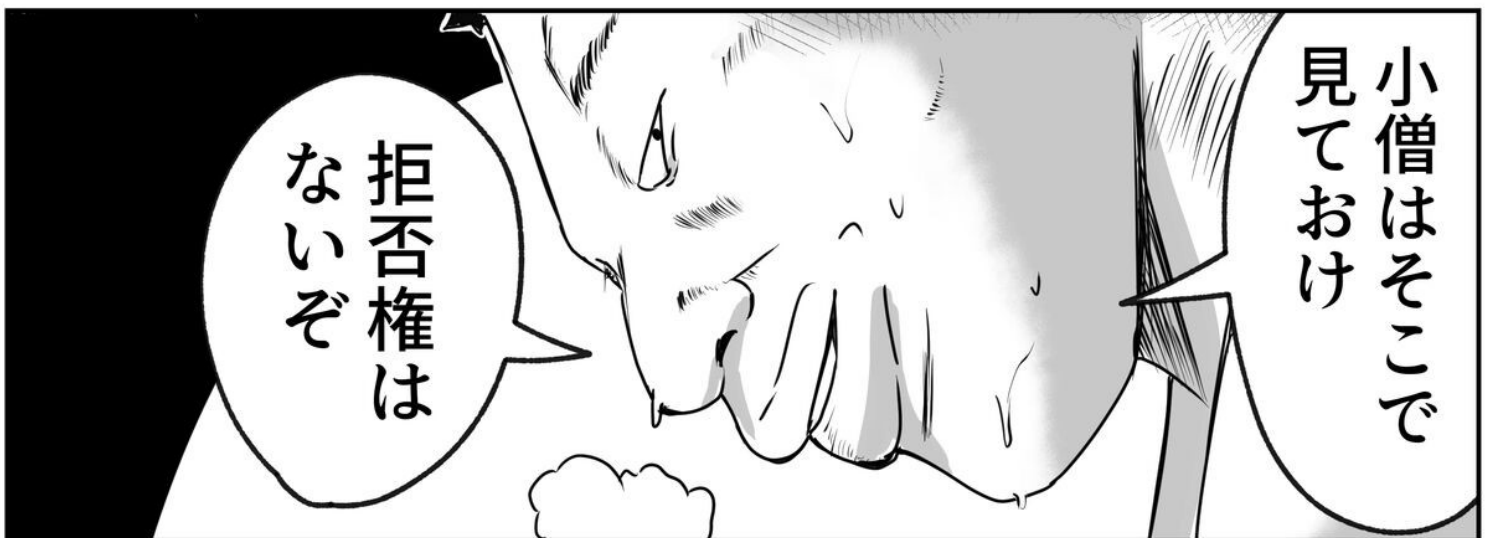
息子が見てる前で
しっかり種付けしてやる

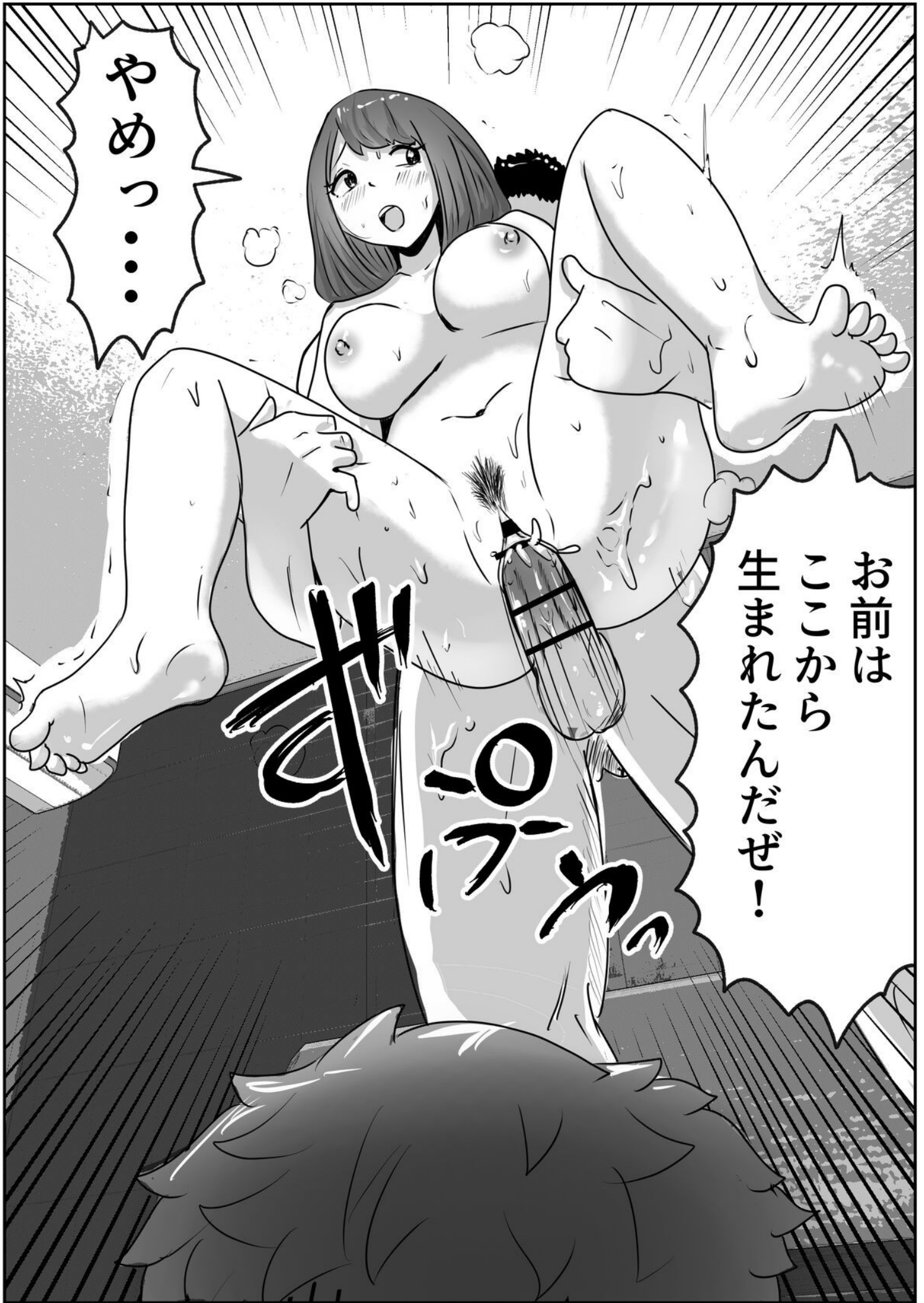


見ちやダメっ……!!

ゆうた!

ツツ

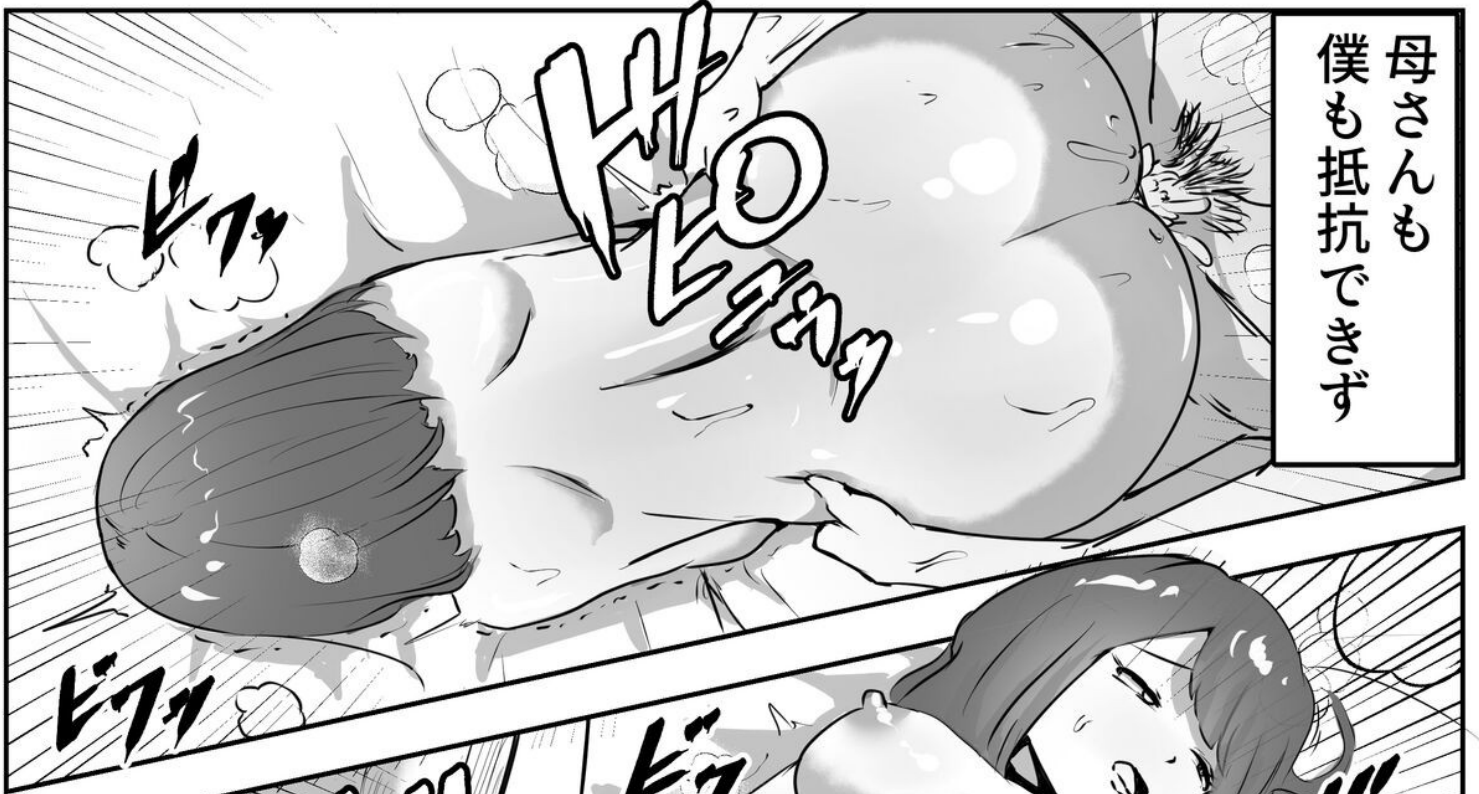




やめっ...

お前は
ここから
生まれたんだぜ!

母さんも
僕も抵抗できず



母さんは
僕の目の前で



「償い」を
続けさせられた





まだ・・・
続けるんですか・・・？



そうだな・・・
そろそろ勃ちも
悪くなってきたし





……これで
帰れる……



口で綺麗に掃除したら
帰してやる



こうして
母さんと僕は
解放された

当時の僕は
母さんとオジサンが
何をしているのか
分からなかった



おちんちんは
オシッコをするための
ものなのに

それを赤ちゃんが
生まれるところに入れて
何が良いんだろう



そんなことばかり
考えていた



ゆうた……

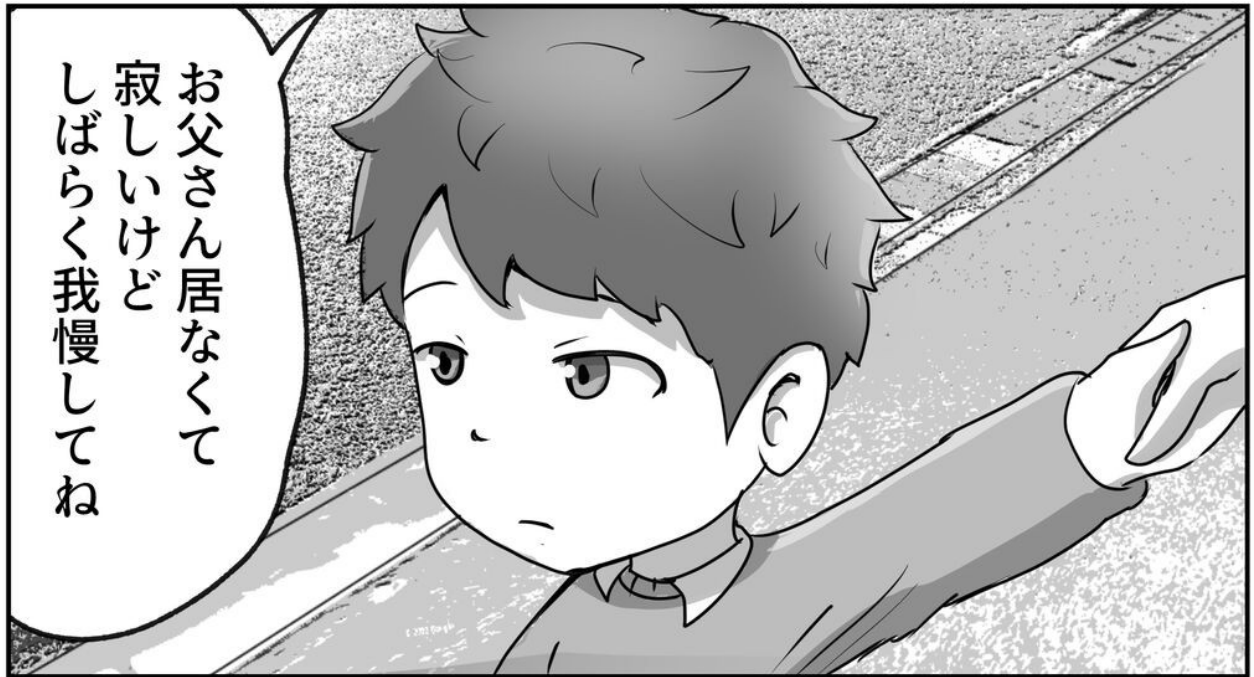
今日見たことは
忘れてね……





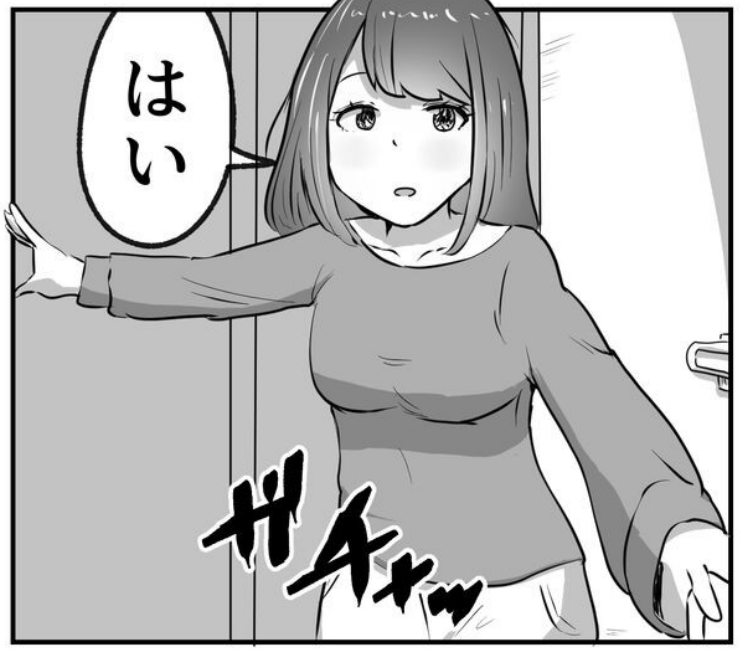
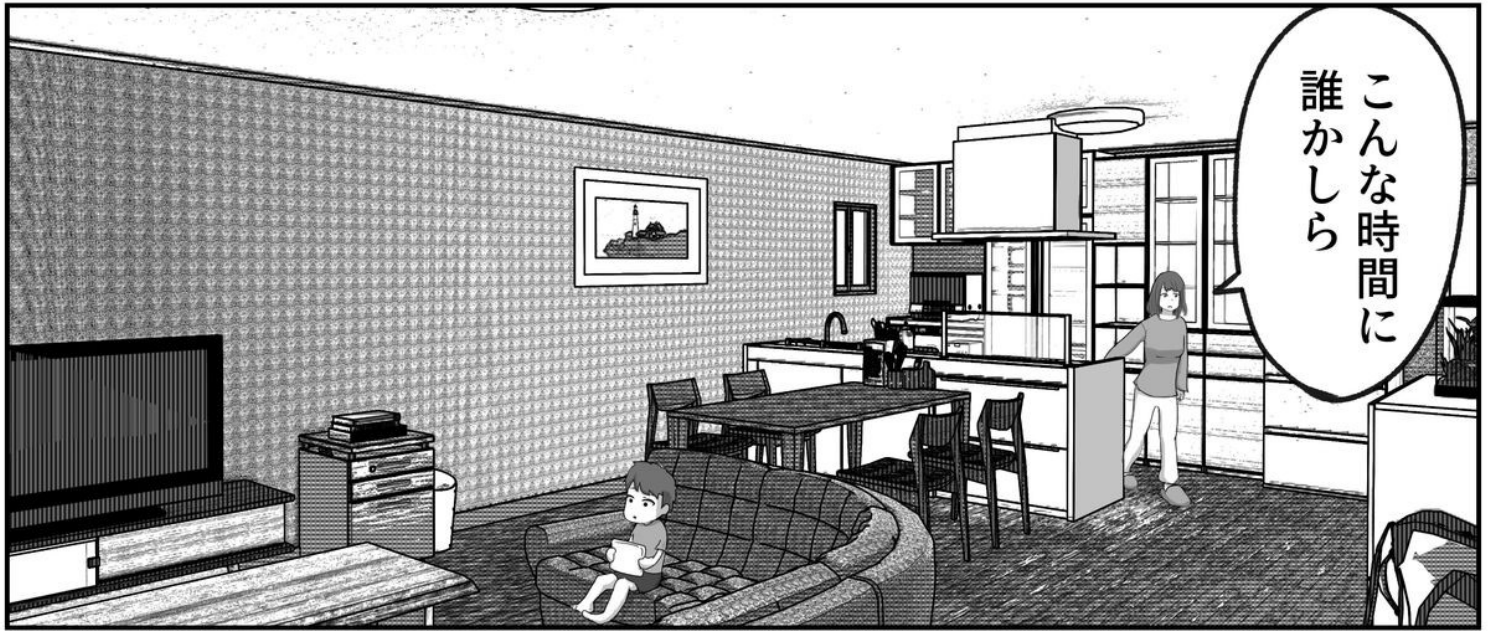
それにオジサンは
これで許してくれたと
思うし

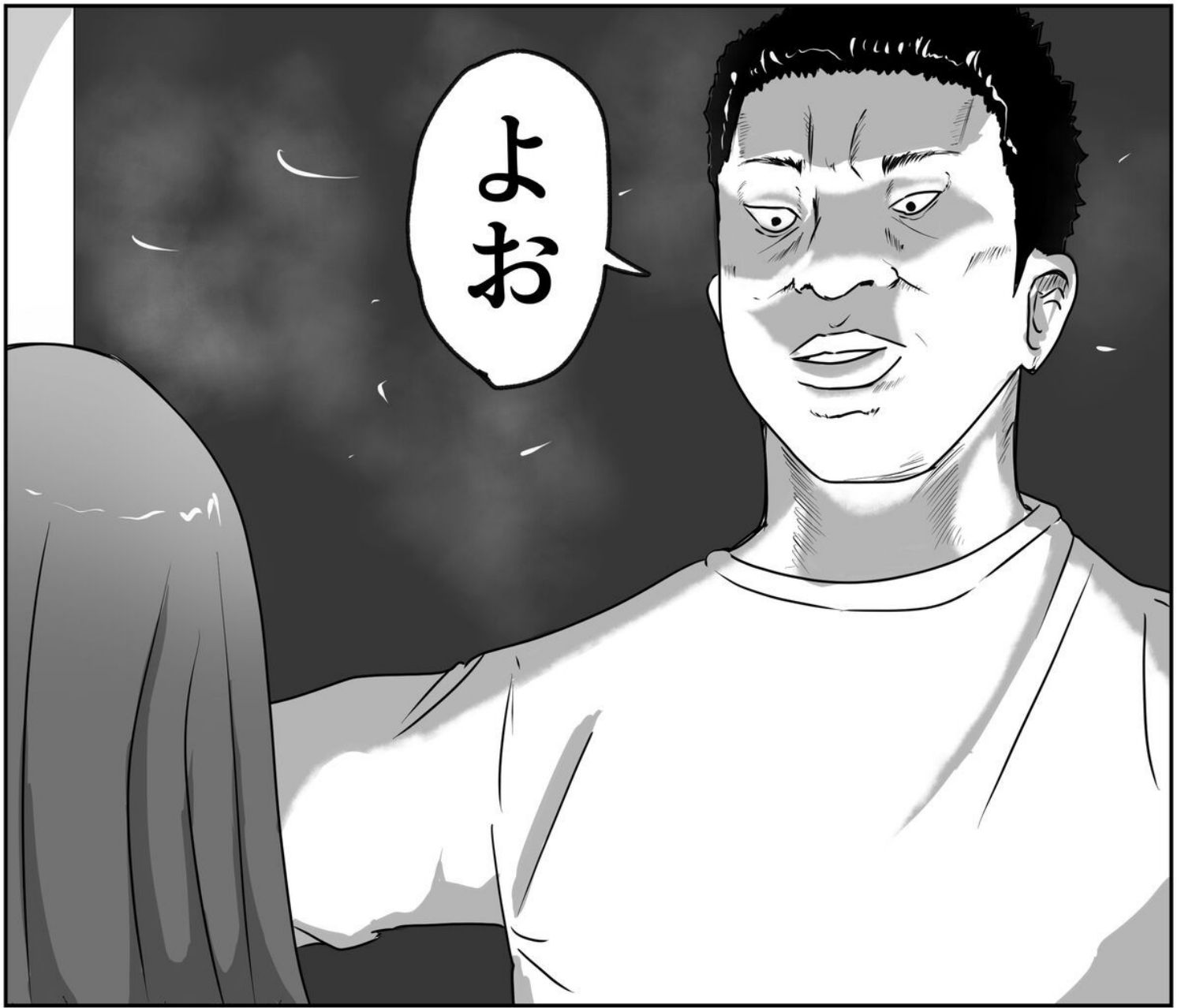
明日からは
また普通に暮らして
いこうね



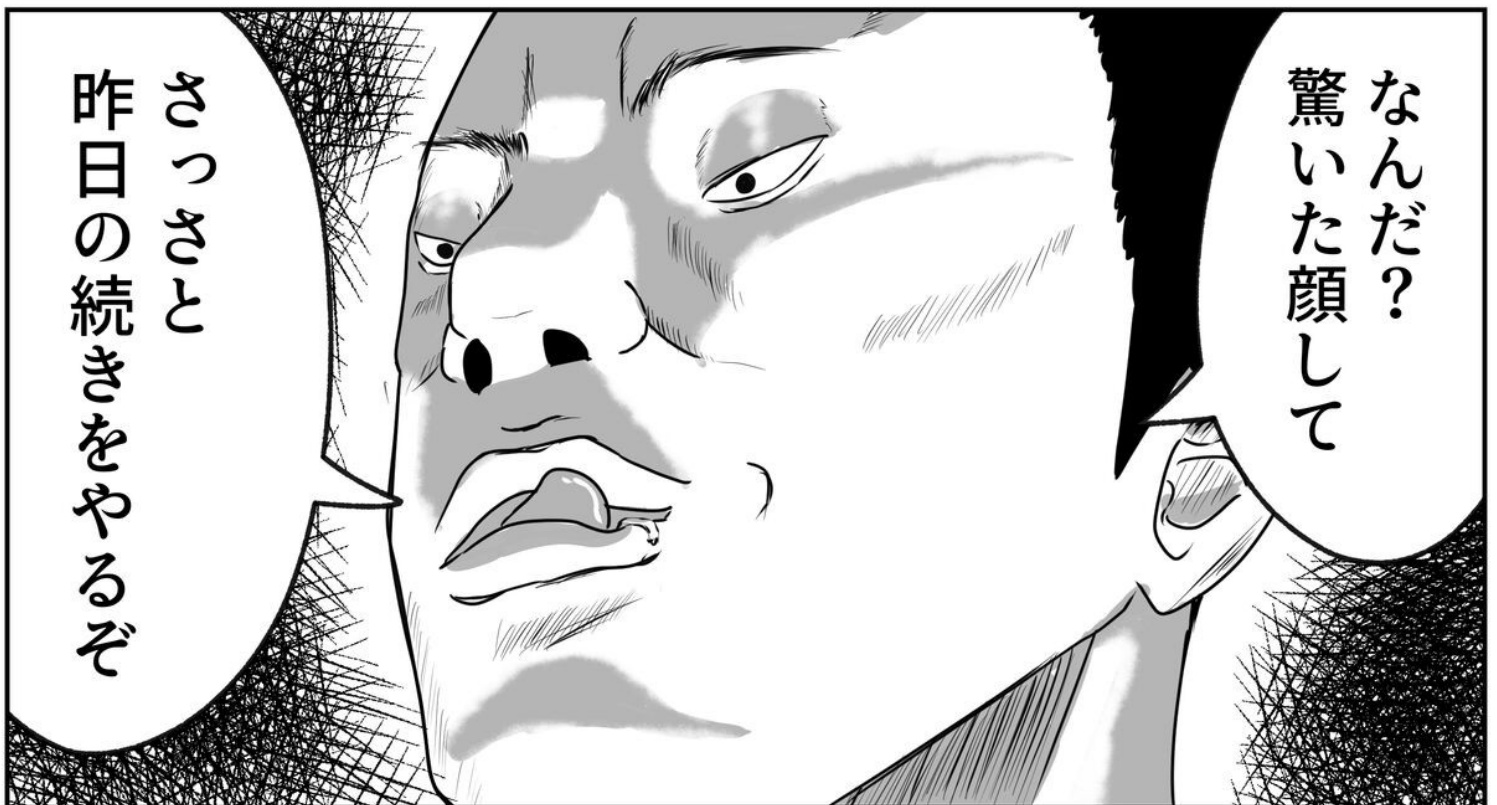
お父さん居なくて
寂しいけど
しばらく我慢してね

うん





よお



なんだ?
驚いた顔して

さっさと
昨日の続きをやるぞ

『償い』は終わってなかった



母さんは
服を全部脱がされ



またオジサンのおちんちんを
赤ちゃんを産むところに
入れられた

そして僕は



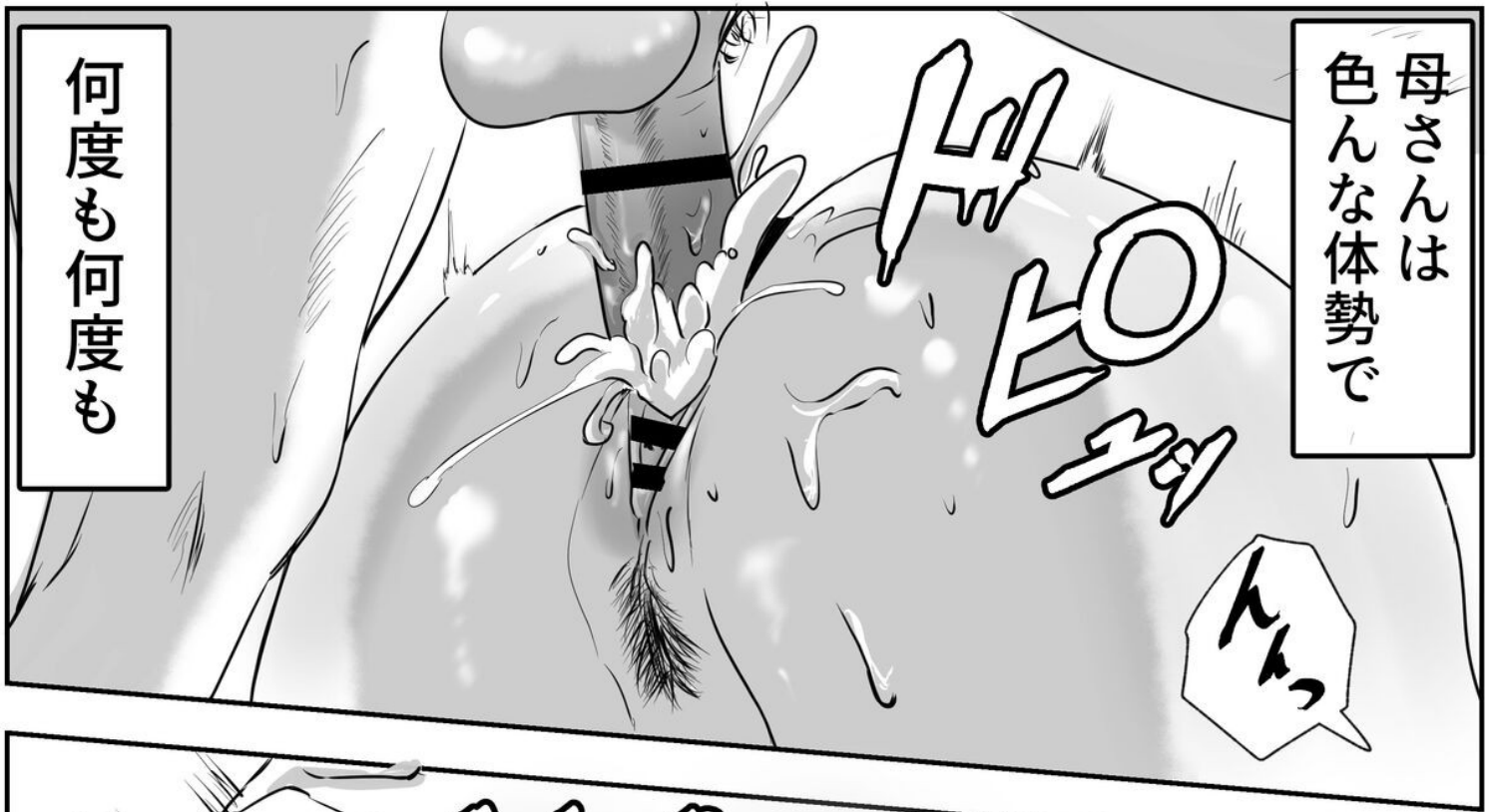
その様子を見るように
命令された

小僧
よく見てろよ



母さんは
色んな体勢で

何度も何度も



オジさんの白い液体を
体の中とか

顔や体中に
出されたりした



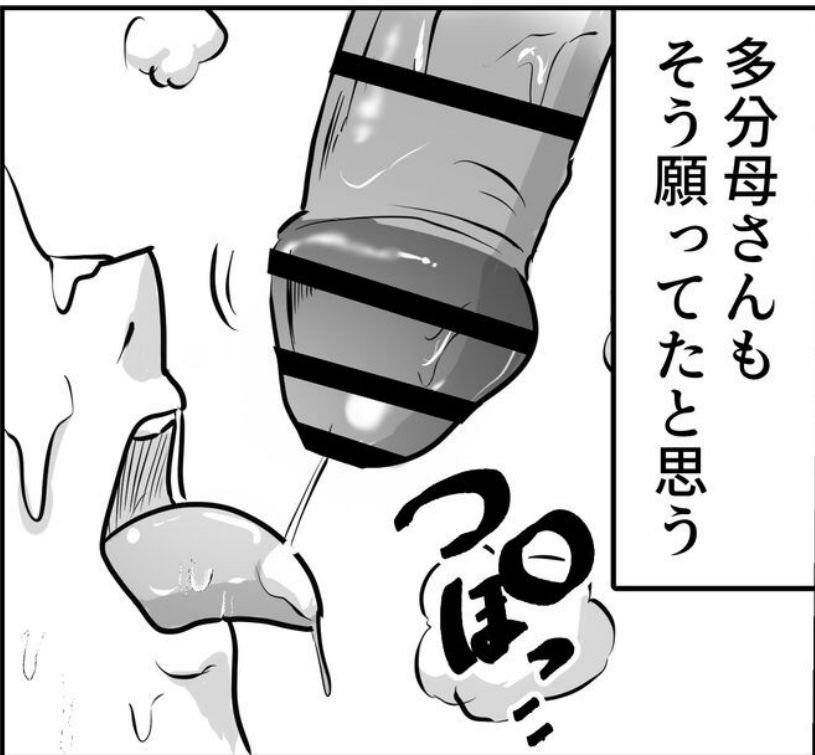
オジサンはそれを4〜5回もすると
また昨日のように母さんにおちんちんをお掃除させた



これでもう
帰ってくれる



多分母さんも
そう願ってたと思う



けどオジサンは
帰らず

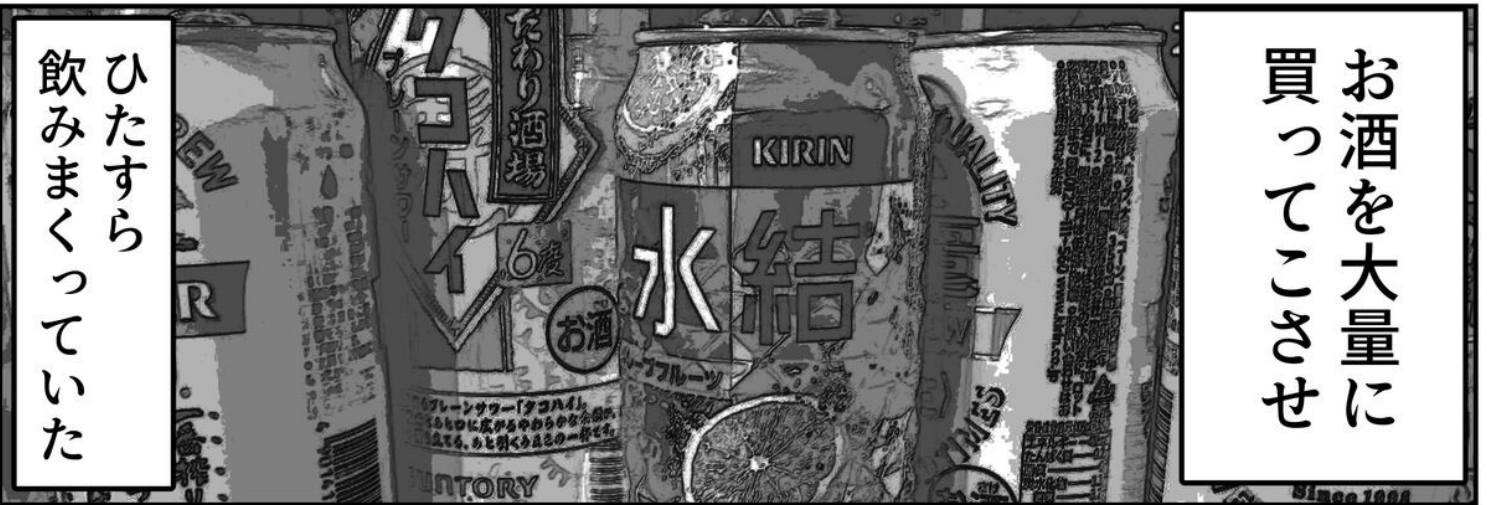
おう
飯作れ

ずっと居続けた



お酒を大量に
買ってこさせ

ひたすら
飲みまくっていた



母さんには
いつでも『償い』が
できるよう

家の中では
全裸でいるように
命令した



そしてオジサンの
気が向いたときに

ぬるる

母さんの都合など気にせず
家中のあちこちで
母さんにおちんちんを入れた



お風呂・トイレ・ベランダ

玄関や廊下でも
オジサンがやりたくなかったところで
母さん呼び『償い』をさせた





はは
はい...



おう
出すぞ



もはやこの光景が
僕にとって
当たり前になっていた

クッ

アッ

アッ

アッ

母さんがおちんちんのお掃除を始めたら

数時間は落ち着けると
思うようになった

取った精子は
ちゃんと飲めよ

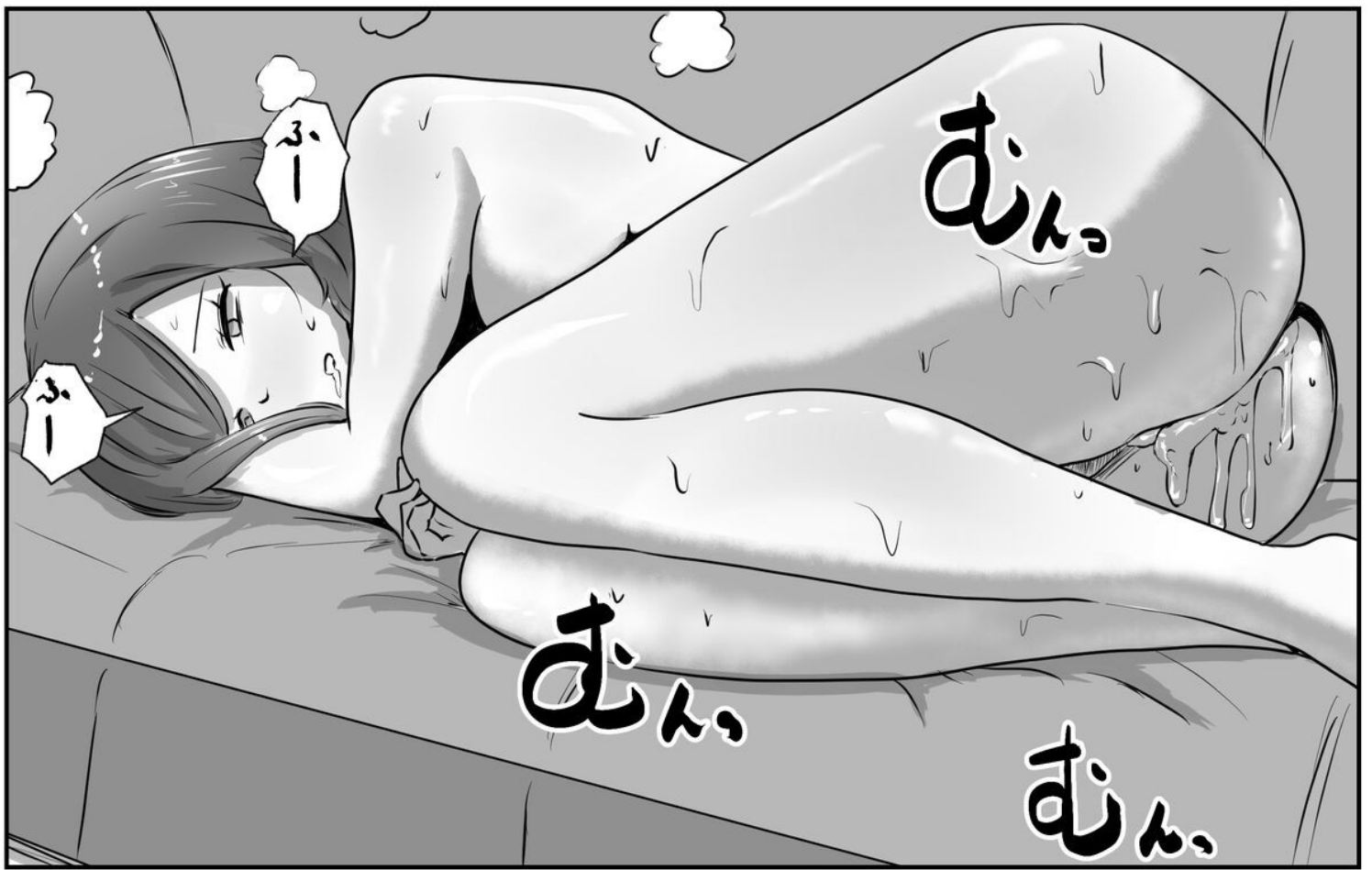
わ……
わはりまひた

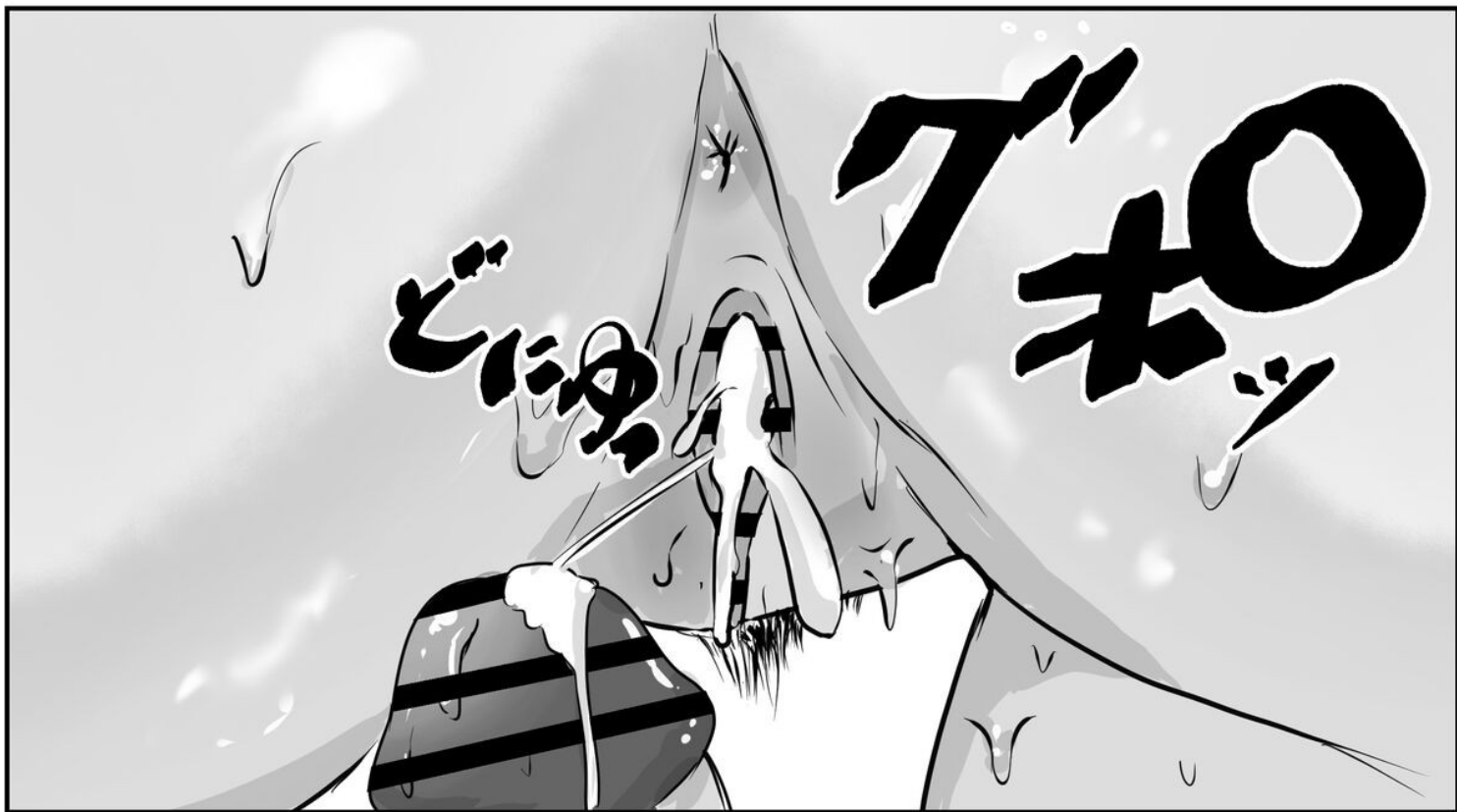


母さんは
大変だったと思う

ほぼ24時間体制で
オジサンの相手をしていた

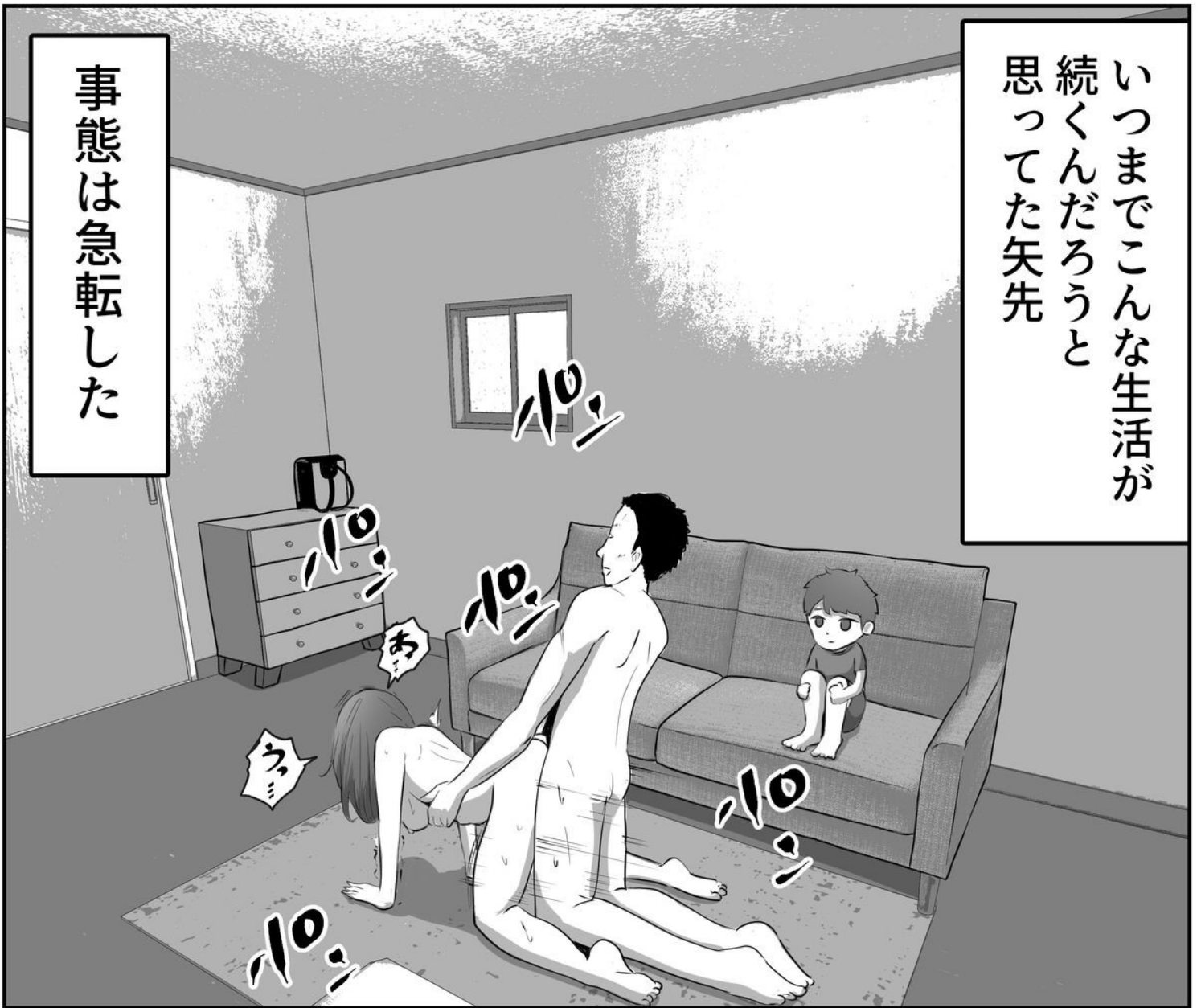






いつまでこんな生活が
続くんだろうと
思ってた矢先

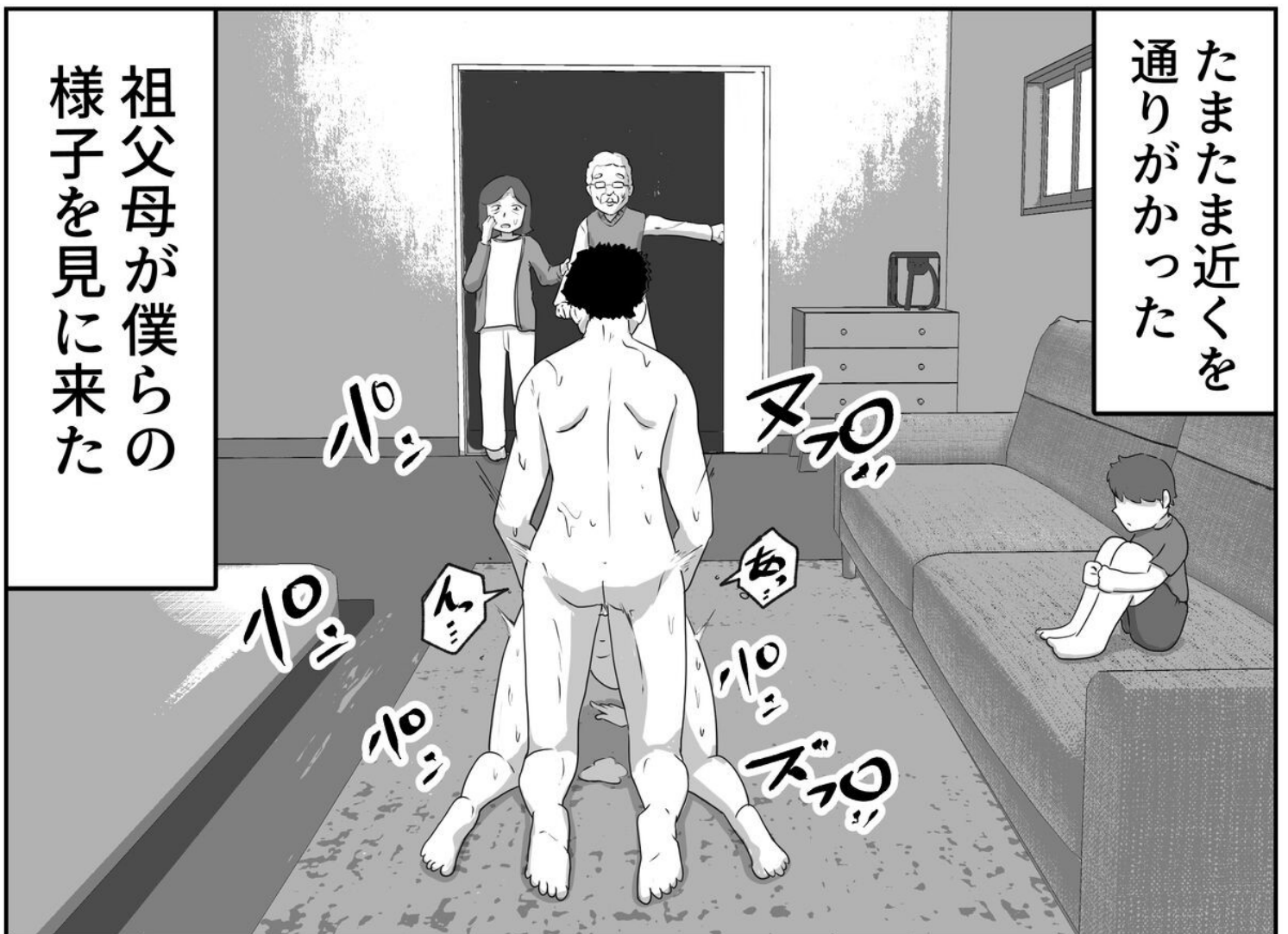
事態は急転した



おいしい
いるのか？

なんだか
凄く臭いわね





おじいちゃんは
オジサンを止めようと
したが敵わず

コラ
やめんか!

待ってろ!
もうすぐで
イキそうなんだよ!

オジサンも
母さんからおちんちんを
抜こうとはしなかった

結局母さんは
おじいちゃんと
おばあちゃんの目の前で
中に出された

アッ
アッ
アッ

その後
駆け付けた警察によって
オジサンは取り押さえられ
僕たち家族の『償い』は終わった

トサッ

おい
動くな!

ゴッ

最初に謝罪をしに行ってから
3カ月経っていた

オジサンは同意性交だった
ということは無罪放免。

僕たちは家を売り払い
母さんの実家に引っ越した

綺麗だね

母さんがさせられていた
『償い』の意味を知ったのは

うん

もう少し
経ってからだった